

記者発表資料
令和4年10月25日
教育庁高校教育課教育指導第二班
担当：清原
電話：022-211-3649
ko-rika@pref.miyagi.lg.jp

宮城県古川黎明中学校・高等学校「SSH生徒研究発表会」上位入賞に係る 教育長表敬訪問について

このたび、宮城県古川黎明中学校・高等学校が、「SSH生徒研究発表会」で上位入賞しました。その報告をするため、下記のとおり宮城県教育委員会教育長を表敬訪問することとなりました。

つきましては、県内の文化的活動で全国的に活躍する生徒を、ぜひ取材をしていただき、県民の皆様に紹介して下さるようお願いいたします。

記

- 1 日 時 令和4年10月26日（水） 午後4時30分から午後5時まで
- 2 場 所 県行政庁舎16階 教育委員会会議室
- 3 対 応 者 教育長 伊東 昭代
- 4 訪 問 者 宮城県古川黎明中学校・高等学校 生徒1名 及び 教職員2名
- 5 受賞内容

令和4年度SSH生徒研究発表会における「科学技術振興機構理事長賞」（第2位に相当）

◆発表テーマ

人はブランコをどのようにこいでいるか ～ブランコをこぐ運動の3つの物理モデル～

◆大会概要

当該発表会は令和4年8月3日、4日に神戸で開催され、全国のSSH指定校及び指定経験のある学校220校が参加しました。1日目のポスター発表において審査委員による審査を受け220題（うち物理分野は48題）のうち代表校6校の1つに選出されました。2日目の代表校6校の生徒が全体発表会を行い、最も優秀な研究には文部科学大臣表彰が授与され、優秀な研究を行った2校には科学技術振興機構理事長賞が授与されました。過去、宮城県においては、本大会で上位入賞したことはありません。